

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 06-155877
 (43)Date of publication of application : 03.06.1994

51)Int.Cl.

B41J 35/28

21)Application number : 04-308683

(71)Applicant : OKI ELECTRIC IND CO LTD

22)Date of filing : 18.11.1992

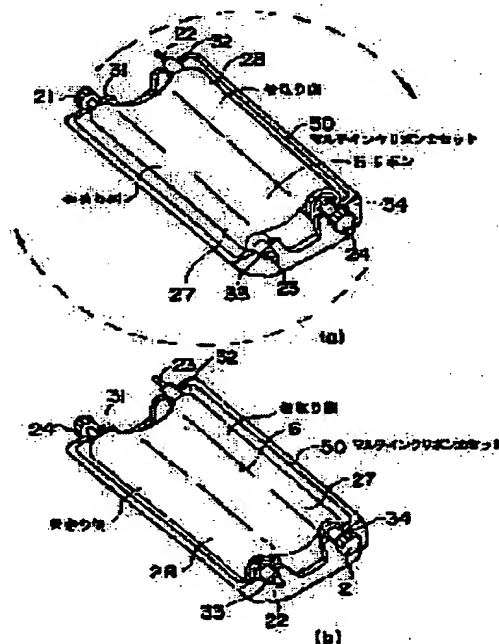
(72)Inventor : HIDAKA JIRO

54) STRUCTURE OF MULTIPLE INK RIBBON CASSETTE

57)Abstract:

PURPOSE: To provide a structure of a multiple ink ribbon cassette which enables resetting of a multiple ribbon cassette to be performed simply and correctly and is excellent in operability.

CONSTITUTION: Supports 21 and 23 are inserted into the opposite ends of a feed-side spool 27, while supports 22 and 24 are inserted into the opposite ends of a take-up spool 28. The supports 21 and 24 and the supports 22 and 23 being used herein and in the relation of contraposition to each other are identical in the shape with each other. As to the structure of holding parts of a cassette main body 50, holding parts 31 and 34 and holding parts 32 and 33 being located at contrapositive positions to each other are formed also to be identical in the shape with each other. In other words, the cassette main body 50 is so shaped that it can be fitted to a printer (not shown in the figure), as it is, even when it is turned by 180°.



LEGAL STATUS

Date of request for examination]

Date of sending the examiner's decision of rejection]

Kind of final disposal of application other than the
 examiner's decision of rejection or application
 converted registration]

Date of final disposal for application]

Patent number]

Date of registration]

<http://www1.ipdl.jpo.go.jp/PA1/result/detail/main/wAAAa29670DA406155877P1.htm>

10/3/2002

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公 開 特 許 公 報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平6-155877

(43)公開日 平成6年(1994)6月3日

(51)Int.Cl.⁵

B 4 1 J 35/28

識別記号

庁内整理番号

9012-2C

F I

技術表示箇所

審査請求 未請求 請求項の数1(全 4 頁)

(21)出願番号 特願平4-308683

(22)出願日 平成4年(1992)11月18日

(71)出願人 000000295

沖電気工業株式会社

東京都港区虎ノ門1丁目7番12号

(72)発明者 日▲高▼ 二郎

東京都港区虎ノ門1丁目7番12号 沖電気
工業株式会社内

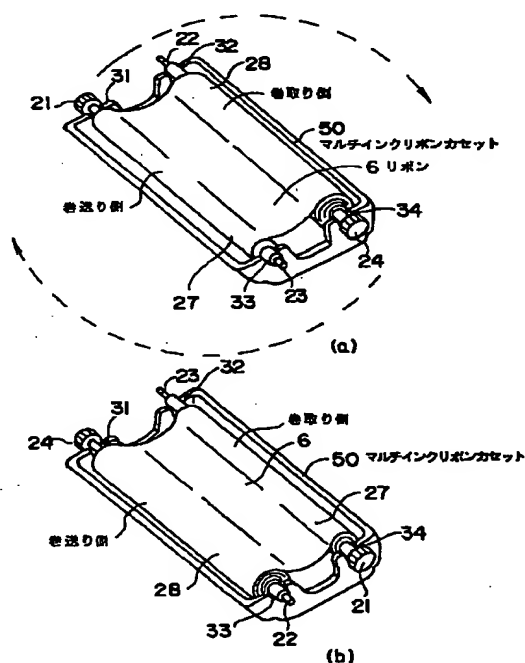
(74)代理人 弁理士 鈴木 敏明

(54)【発明の名称】 マルチインクリボンカセット構造

(57)【要約】

【目的】 マルチリボンカセットの再セットを簡単に、かつ誤りなくできる作業性に優れたマルチインクリボンカセット構造を提供すること。

【構成】 巻送り側スプール27の両端にはサポート21, 23が挿入され、巻取り側スプール28の両端にはサポート22, 24が挿入されている。ここで、互いに対偶の関係にあるサポート21と24と及びサポート22と23とはそれぞれ同一形状のものを用いる。また、カセット本体50の受け部の構造も、対偶位置にある受け部31と34、受け部32と33とはそれぞれ同一形状に形成する。すなわちカセット本体50は180°回転させても、そのままプリンタ(図示せず)に装着することが可能な形状になっている。



本発明の一実施例のマルチインクリボンカセット構造を示す図

トが装着された本体より取り外し、カセットを180°回転させて巻取り側と巻送り側が逆になるように本体に装着する。

【0014】

【実施例】次に添付図面を参照して本発明によるマルチリボンカセット構造の実施例を詳細に説明する。図1は、本発明のマルチインクリボンカセット構造を熱転写プリンタなどに適用したときの実施例を示す斜視図で、(a)は再セットの手順を、(b)は再セット後の状態を示している。

【0015】巻送り側スプール27の両端にはサポート21、23が挿入され、巻取り側スプール28の両端にはサポート22、24が挿入されている。ここで、互いに対偶の関係にあるサポート21と24と及びサポート22と23とはそれぞれ同一形状のものを用いる。

【0016】またカセット本体50の受け部の構造も、対偶位置にある受け部31と34、受け部32と33とはそれぞれ同一形状に形成する。すなわちカセット本体50は180°回転させても、そのままプリンタ（図示せず）に装着することが可能な形状になっている。

【0017】インクリボンのセット時には図1(a)に示すように、巻送り側スプール27は受け部31、33に係合し、巻取り側スプール28は受け部32、34に係合させておく。

【0018】巻送り側のスプール27のインクリボン6が巻取り側のスプール28に巻取られたときに、スプール27、28にインクリボン6が張架された状態でカセット本体50を図1(a)に点線で示すように180度回転させる。これにより、実質的に巻取り側と巻送り側とが交替される。そして、そのままカセット本体50をプリンタに装着する。

【0019】これによりサポート24は受け部31へ、サポート22は受け部33へ、サポート23は受け部32へ、サポート21は受け部34へそれぞれ係合することになる。

【0020】前述したようにサポートと受け部とはそれぞれ対偶関係にあるもの同士が同一の形状で形成されて

いるため、再セットにあたってスプールからサポートを抜きとって再セット後に挿入する必要はない。即ち、本実施例によれば、単にカセット本体50を180度旋回させ、そのままプリンタに装着すればマルチリボンカセットの再セットが完了する。

【0021】なお実施例では熱転写プリンタ装置に用いるマルチインクリボンカセット構造を示したが、本発明のスプールとサポートの構造は熱転写プリンタ装置に用途を限定されるものではなく、他のプリンタ装置、ファクシミリ装置にも適用が可能である。

【0022】

【発明の効果】以上、図面で説明したとおり、本発明のマルチインクリボンカセット構造によれば、従来のマルチインクリボンカセットのように、形状の異なるサポートに注意を払いながら慎重に再セットする煩雑さから解放される。すなわち、本発明のマルチインクリボンカセット構造は、単にカセット本体を180度旋回させ、そのままプリンタに装着すれば良いため、次のような特徴が挙げられる。

【0023】① 再セットがワンタッチである。複数の手順を踏まない。

【0024】② ワンタッチであるため間違った再セットの虞がない。

【0025】③ ワンタッチであるため、工数の低減に効果がある。

【図面の簡単な説明】

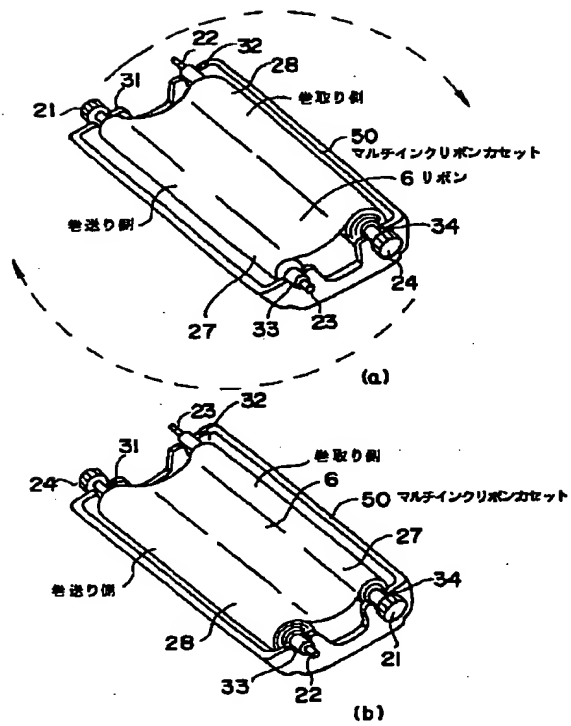
【図1】本発明の一実施例のマルチインクリボンカセットの構造と、その再セットの手順を示す斜視図。

【図2】従来のマルチインクリボンカセット構造と、その再セットの手順を示す斜視図。

【符号の説明】

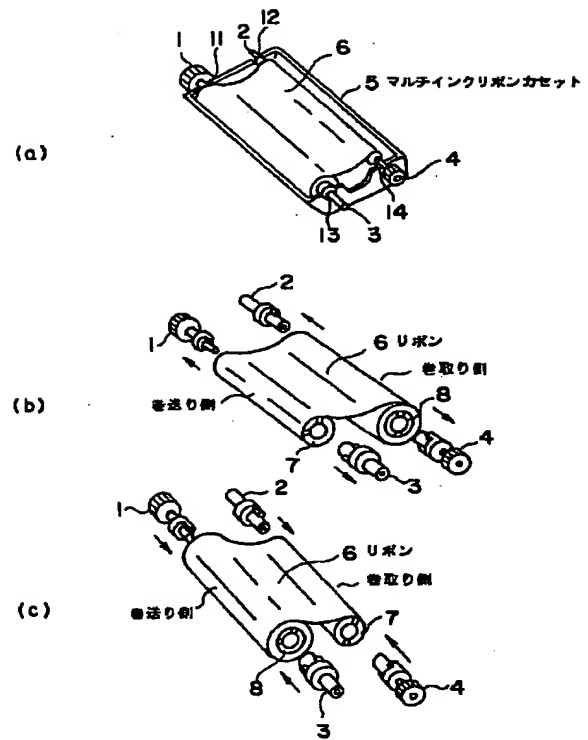
6	リボン
21～24	サポート
27、28	スプール
31～34	受け部
50	マルチインクリボンカセット本体

【図1】



本発明の一実施例のマルチインクリボンカセット構造を示す図

【図2】



従来のマルチインクリボンカセット構造を示す図